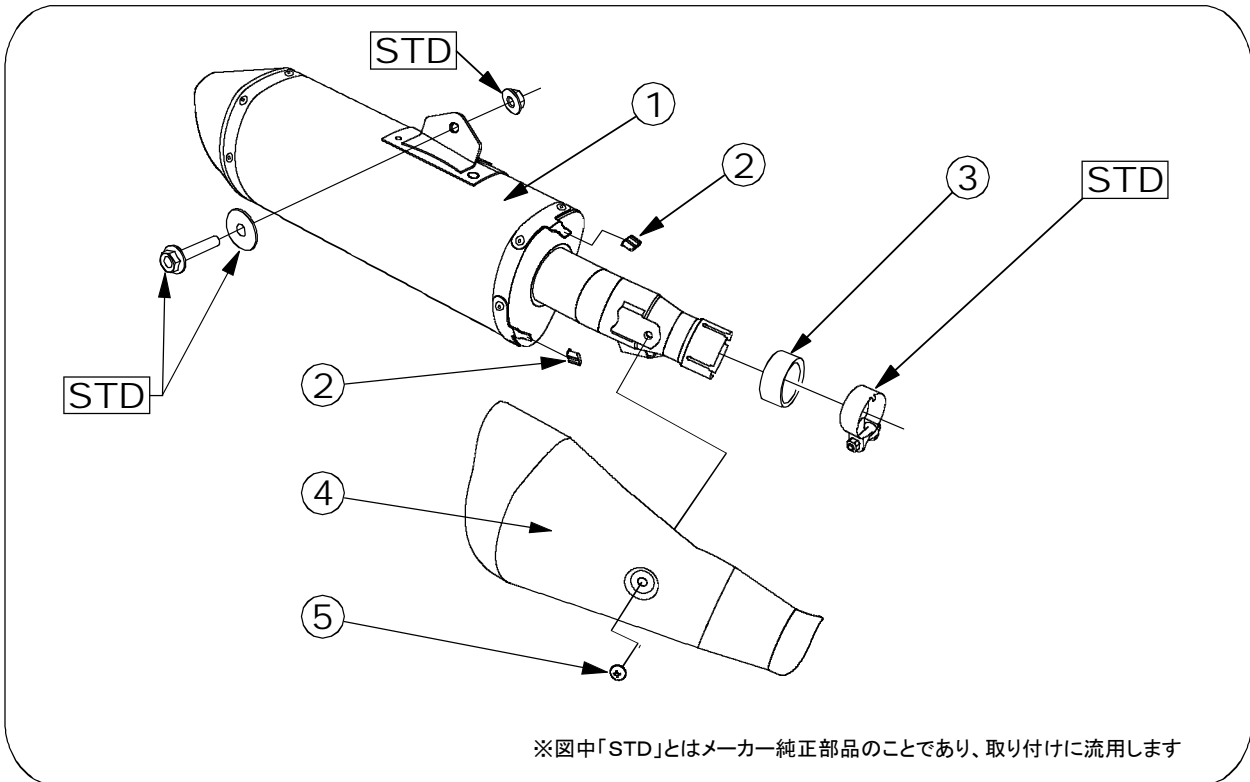


MORIWAKI-MX (WT/ANO/BlackPearl) SLIP-ON

HONDA NC700/750series

[Part No.] 01810-621L8-00 / 01810-631L8-00 / 01810-651L8-00



【付属品リスト】

No.	部品番号	商品名	数量	単価(税抜)	No.	部品番号	商品名	数量	単価(税抜)
1	18910-621H8-01	サイレンサーCOMP.(WT)	1	¥70000	3	18392-MK4-000	ガスケット	1	¥790
	18910-631H8-01	サイレンサーCOMP.(ANO)	1	¥70000	4	18941-631H8-00	ヒートカバー	1	¥10000
	18910-651H8-01	サイレンサーCOMP.(BlackPearl)	1	¥67000	5	97B000-06008	トラスネジ M6 x 8	1	¥100
2	18293-MN0-000	ラバープロテクター	2	¥129	-	純正触媒使用確認書		5	-

【製品仕様】

製品名	MORIWAKI-MX SLIP-ON NC700/750series	エンジン仕様	純正状態
適合機種	12 NC700S (EBL-RC61)	センタースタンド	使用可
	12 INTEGRA (EBL-RC62)	商品重量	2.7kg (STD=3.7kg)
	12 NC700X (EBL-RC63)	[排気音量]	12 NC700(MT/DCT) 14NC750(MT/DCT) 16 NC750(MT/DCT)
	14 NC750S(EBL-RC70)	・近接排気騒音	86/86dB 86/86dB 85/84dB
	14 INTEGRA(EBL-RC71)	・加速走行騒音	81/78dB 81/82dB 79/81dB
	14 NC750X (EBL-RC72)	オイル交換	本製品脱着不要
	16 NC750S(2BL-RC88)	オイルフィルタ	本製品脱着不要
16 NC750X (2BL-RC90)	JMCA 認定番号	JMCA1112007036	
インジェクション仕様	純正状態	その他	純正排気触媒使用

【取り付け工具】

ソケットレンチ, スパナ, メガネレンチ …… 12mm 各1本
 ヘキサゴンレンチ …………… 1本

 **注意**

- ① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用して下さい。
- ② 作業するときエンジンを十分冷ましてから行なって下さい。やけどする恐れがあります。
- ③ 走行時に脱落などのトラブルが発生しないよう、**各部の締め付けを十分確認**して下さい。
- ④ 走行中振動によりボルト類が緩むことがありますので、**定期的にし締めを行って下さい**。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
- ⑤ 取り付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。
- ⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。**不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりません**のであらかじめご了承下さい。
- ⑦ 転倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。確実に取り付けることができない場合には本製品を使用しないで下さい。
- ⑧ ブラック塗装マフラーに関して
 - ・マフラー装着後、最初のエンジン始動時は、アイドリングでマフラーからの煙が出なくなる(5分～10分)まで、徐々に熱を加え、その後、一度自然冷却して下さい。エンジン回転数を上げて急激な熱を加えると塗装を痛める原因となります。
 - ・塗装は、十分に耐久性のあるものを使用していますが、過剰な使用状況によっては、はがれる場合がございます。

【1.純正マフラーの取り外し】

※マフラー交換作業写真は **NC700X** です。

①マフラーバンドのボルトを緩めて下さい。




②サイレンサーステー部のボルト・ナットを
取り外してください。

(取り外したボルト及びナットは再利用します。)

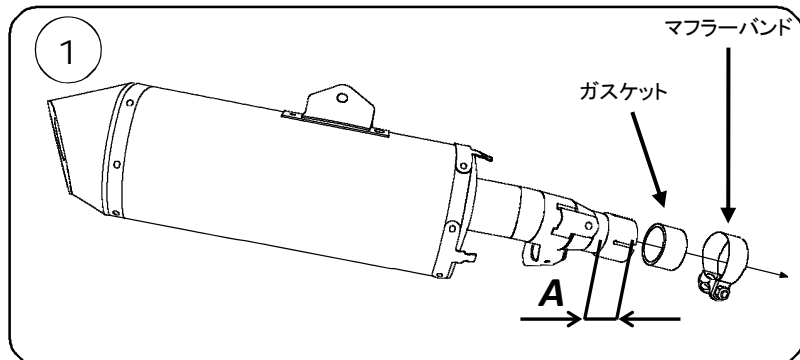
③純正サイレンサーを取り外して下さい。

(マフラーバンドは取り外して再利用します。)

 純正マフラーは重いので、取り外しの際は十分に注意して作業を行って下さい。

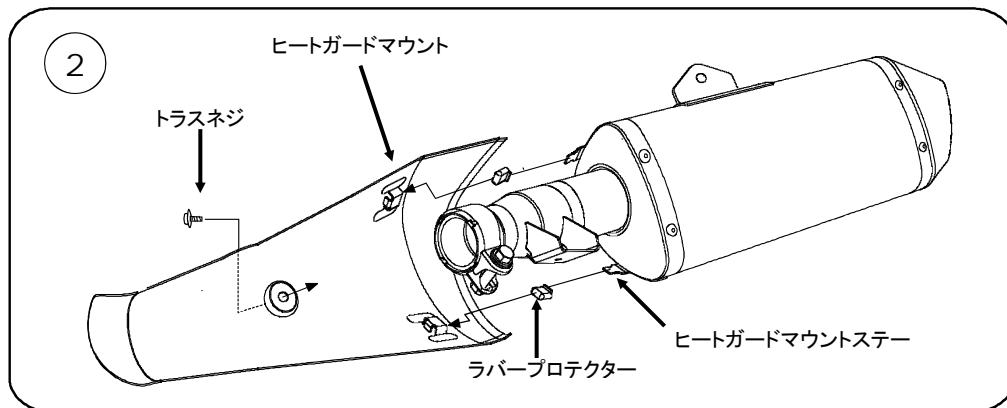


【2.製品の仮付け】



①当社マフラーにガスケット及びマフラーバンドを図中 A の位置でセットして下さい。
マフラーバンドが外れない程度に締め付けて下さい。
(周方向のボルトの位置は図を参考)

②ラバープロテクターをヒートガードマウントステーに差し込んで下さい。(2ヶ所)
ヒートガードマウント部をヒートガードマウントステーに差し込みます。(2ヶ所)



ヒートガードをトラスネジ(M6x8)で仮付けして下さい。

※ヒートガードマウントが二ヶ所ともしっかりと挿入されている事を確認して下さい。
挿入されていないと脱落する恐れがあります。



③マフラーを差し込んで下さい。
サイレンサーステー部を純正ボルト・ナットを使用して仮締めします。(左図参考)
マフラーバンドを仮締めして下さい。

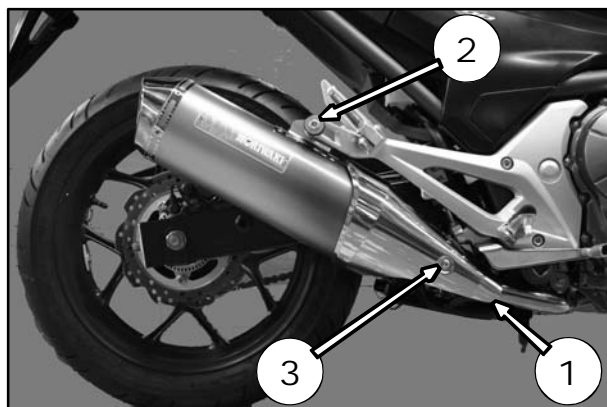
④各部のクリアランスや歪を確認して下さい。
問題がある場合は再度組み付け直して下さい。

⚠ マフラーを取り付ける際は、車体にマフラーを当てないように十分に注意して作業を行って下さい。

【3.取り付け仕上げ】

以下の順序で本締めしていきます。

- ①マフラーバンド
フランジボルト(M8) 締め付けトルク(21[N・m]/2.1[kgf・m])
- ②サイレンサーステー
純正ボルト・ナット(M8) 締め付けトルク(22[N・m]/2.2[kgf・m])
- ③ヒートガード
トラスネジ(M6) ネジロック剤の使用を推奨します。



※各ボルトナット類の締め付け及び、車体とのクリアランスを確認して下さい。
※エンジンを始動し各部の排気漏れが無い事を確認して下さい。



エンジン排気ポート部分からの排気漏れがある場合は、今一度各部の締付けを緩め、エンジンポートくちに的確になじむように締付けなおします。



エンジン始動後15分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスや、サイレンサーの水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

【セッティングについて】

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態では性能が発揮されるように設計されています。したがってマフラー装着にともなうインジェクションなどのセッティングの必要はありません。もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるなら、まずエアクリーナーやプラグ等を整備してもう一度確認して下さい。

【JMCAについて】

全国二輪車用品連合会(JMCA)は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省の指導のもと不法製品一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。

「JMCA認定プレート」にて認可されたマフラーは、(財)日本車輛検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をも合格した製品です。

本製品は純正マフラー部に排気触媒が装着されており、これを使用しているため本製品の排出ガス試験結果証明書は必要ありませんが、**車検時に排気触媒位置の有無について確認を受ける場合がありますので、同封の「純正触媒使用確認書」を持参して下さい。**

【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的に点検して下さい。走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。

本説明書は保管し、メンテナンス等の機会に活用するようにして下さい。
製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。
記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。



株式会社モリワキエンジニアリング
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152
Home Page <http://www.moriwaki.co.jp>